e - T A X 電子納税

インストールガイド

I インストール前に確認すべき事項

e-TAX電子納税をパソコンにインストールする前に、以下1~4を確認してください。

1. e-TAX電子納税の動作環境

e-TAX電子納税をご利用いただくためのパソコン環境は下記の通りです。

| O S | Windows 11 | Windows 10 |
|-----------------|-------------------------|------------------------|
| (注1、2、3) | Enterprise / Pro / Home | Enterprise / Pro /Home |
| CPU(注4) | 2 G H | z以上 |
| メモリ | 4 G E | 3以上 |
| ディスプレイ (解像度) | $1 \ 0 \ 2 \ 4 \times$ | 768以上 |
| (注5) | High Color (16ビット) 以上 | |
| ハードディスクの | E C I | |
| 空容量 | 5 G F | 0以上 |
| DVD-ROMドライブ(注6) | 不 | 要 |
| USBポート | ICカードリーダライタ接続用 | |
| インターネット環境(注7) | ブロードバンド環境(推奨) | |
| ブラウザ(汁の) | Microsoft Edge | |
| シンジリ(在8) | Google Chrome | |

 (注1) インターネット環境での利用となるため、Windows Update の「重要な更新と Service Pack」が0件となっていることを推奨します。

- (注2) 「Microsoft SQL Server 2022 Express Edition」は、32ビットOSには登録できません (64ビットOSへの登録は可能です)。「Windows 10 (32ビットOS)」をご利用の場合 には、64ビットOSの準備をご検討ください。
- (注3) 日本語版 Windows OSのみ対応しています。英語版のMulti User Interface による日本語環境は対象外です。
- (注4) ARMプロセッサでは動作しません。
- (注5) 高解像度ディスプレイについては、以下をご参考に文字サイズを変更してください。
 ①解像度3200×1800の場合は、文字サイズ特大(200%)以下としてください。超特大(250%)
 では、画面が隠れる場合があります。
 - ②解像度2560×1440の場合は、文字サイズ大(150%)以下としてください。超特大(250%)、 特大(200%)では、画面が隠れる場合があります。
- (注6) プログラムの新規登録は I S O イメージファイルでの登録、更新登録はプログラムダウン ロードでの登録となるため、D V D - R O M ドライブは不要です。
- (注7)「地方税eLTAX仕様」により、プロキシサーバーの認証方式は、「BASIC認証」「Digest認証」
 「Negotiate(NTLM)認証」となります。
- (注8) 推奨環境外のブラウザでもシステムのインストールは可能ですが、その場合の動作は保証 できません。
- (注9) コンピュータ名は、半角英数字のみをご利用ください。
 Windowsのログオンユーザー名は、半角文字のみをご利用ください。
 現在ご利用のユーザー名に全角文字が混在する場合は、新規にユーザー(ユーザー名が半角のみ)を登録して、ご利用ください。
- (注10)仮想化環境でのシステムの動作は保証いたしません。 また、仮想化環境に起因する問題は、サポート対象外とさせていただきます。

2. e-TAX電子納税の動作に必要なソフトウェア

e-TAX電子納税の動作に必要なソフトウェア等は下記の通りです。 なお、「インストール」欄に「○」が付いているソフトウェアは、「e-TAX電子納税」のイン ストール時にパソコンに登録されます。

| 製品名 | 必須 | インストール | 備考 |
|---|------------------|------------|-------------------------------|
| .NET Framework 3.5 SP1、4.6.1 | \bigcirc | \bigcirc | |
| .NET Framework 3.5 SP1 Japanese Language Pack | 0 | 0 | |
| Microsoft SQL Server 2022 Express Edition | 0 | 0 | 下記「※」参照 |
| Adobe Reader | \bigtriangleup | | システム利用マニュアル (PDF)の閲覧に必要です。 |

 ※旧バージョンの「Microsoft SQL Server 2014 Express Edition」(以下、「MSEE 2014」)が登 録済みの場合、「Microsoft SQL Server 2022 Express Edition」(以下、「MSEE 2022」)は
 e - TAX電子納税のインストール時に登録されません。

「MSEE 2014」を登録済みのパソコンに「MSEE 2022」を登録する場合は、 e - T A X 電子納税の I S O イメージファイルからインストールメニューを起動し、画面上の「ツール」から「MSEE 2022」を登録してください。

なお、e-TAX電子納税をASP1000R又はe-TAXグループ通算と同じパソコンで利用している場合は、ASP1000R又はe-TAXグループ通算のWebメニューの「システム設定」 - 「環境設定ツール」の画面上の「ツール」からも「MSEE 2022」を登録できます。

(注)「MSEE 2014」のまま利用することも可能ですが、既に Microsoft 社のサポートが終了しているため、「MSEE 2022」の利用を推奨します。

3. ネットワーク環境設定

「e-TAX電子納税」をご利用いただくためには、ネットワーク機器およびウイルス対策等の ソフトウェアが「e-TAX電子納税」の通信を許可する設定となっている必要があります。 つきましては、貴社のシステム担当者の方に、以下の設定を行っていただくようご依頼ください。

| 宛 先 | URL | ポート |
|-------------------------|--|-----|
| 国税電子申告・納税システム (e-Tax) ※ | https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp | 443 |
| 地方税ポータルシステム (eLTAX) | https://www.portal.eltax.lta.go.jp | 443 |
| eLTAX 納付ポータルシステム | https://portal.payment.eltax.lta.go.jp | 443 |
| | https://etaxlicense.tkc.co.jp | 443 |
| | https://cts.tkc.co.jp | 443 |
| | http://ctsdwnld.tkc.co.jp | 80 |
| 世子会社でなっ | https://ctsdwnld.tkc.co.jp | 443 |
| 株式会社IKC | https://www.prft.tkc.co.jp/ | 443 |
| | https://tkcexpress.tkc.co.jp | 443 |
| | https://www.tkc.jp | 443 |
| | https://cbc.tkc.jp | 443 |
| | http://crl.*.amazontrust.com | 80 |
| | http://ocsp.*.amazontrust.com | 80 |
| | http://*.microsoft.com | 80 |
| 株式会社TKC | https://*.microsoft.com | 443 |
| (プログラムインストール | http://*.windows.com | 80 |
| /プログラムダウンロード | https://*.windows.com | 443 |
| /ISOダウンロード) | http://*.windowsupdate.com | 80 |
| | https://*.windowsupdate.com | 443 |
| | http://download.microsoft.com | 80 |
| | https://download.microsoft.com | 443 |

(1) 通信を許可する宛先とポート

※「521 通算親法人による法人税・地方法人税の一括ダイレクト納付」を利用する場合は、e-TaxHPの下記URLに記載の「認証」や「e-Taxソフト(WEB版)」の接続先の許可も必要となります。 (https://www.e-tax.nta.go.jp/toiawase/qa/yokuaru09/50.htm)

(2) 通信を許可するプログラム

| ファイル名 | ファイルの場所 | |
|-----------------------|---|--|
| EtsMain.exe | (システムト ライブ):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI | |
| EtsPKey.exe | | |
| DownloadTkcUpdate.exe | (システムト゛ライフ゛):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS | |
| EtaAppleupchen ere | (システムト゛ライフ゛):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS | |
| EtsApplauncher.exe | (システムト゛ライフ゛):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS¥Temp | |
| TkcUpdate.exe | (OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update | |
| BasicSetup.exe | (OSドライブ):¥Program Files (x86)¥TKC¥Update¥***** | |
| TkcUpdate.exe | ※フォルダ名の*****部分は、システム登録状況により値が異なります。「1.3.45.129」のように数値と「.」の組み合わせとな | |
| TkcUpdateOdm.exe | りますので、Updateフォルダ内を確認してください。 | |
| DOTNETVer4DL.exe | (OSト゛ライフ゛):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW4 | |
| DOTNETVer2DL.exe | (OSト゛ライフ゛):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW35SP | |
| instMS14DL.exe | (OSト゛ライフ゛):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2014 | |
| instMS22DL.exe | (OSト゛ライフ゛):¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2022 | |
| SQL2022-SSEI-Expr.exe | | |
| OEClient.exe | (システムト゛ライフ゛):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥OEClient | |
| | (システムト゛ライフ゛):¥Program Files (x86)¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CBC | |
| | (OSドライブ):¥Users¥<ユーサ゛ー名 | |
| SystemUsageSender.exe | >¥AppData¥Local¥Temp¥TkcSystemUsage2nd | |
| | ※<ユーザー名>はコントロールパネル>システム>システムの詳細 | |
| | 設定で環境変更Tempをご確認ください。 | |

※「システムドライブ」は、e-TAX電子納税をインストールしたドライブです。
 ※「0Sドライブ」は、OSが登録されているドライブです。
 ※32ビット0Sの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」となります。

(3) 設定が必要なネットワーク機器およびソフトウェア

①UTM(統合脅威管理)製品·機器

②ファイアウォール装置、ファイアウォールソフト

③プロキシサーバー

④ウイルス対策ソフト、セキュリティ対策ソフト等

(ご注意)

「e-TAX電子納税」をパソコンに登録した際に、コントロールパネルーインターネットオプションの「信頼済みサイト」に、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のURL、および地方税ポータルシステム(eLTAX)のURLが登録されます。

4. プロキシサーバーの認証方式に関する制約

地方税 e L T A X 仕様では、プロキシサーバーの認証方式に関する制約として、対応している認 証方式は「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate (NTLM)認証」とされています。

e-TAX電子納税をご利用のパソコンからインターネットに接続する経路に認証が必要なプロ キシサーバーが設置されている場合は、その認証方式が「BASIC 認証」「Digest 認証」 「Negotiate(NTLM)認証」であるかどうかを、貴社のシステム担当者様にご確認ください。

Ι システムのインストール

1. e-TAX電子納税のインストール時の注意点

(1) インストール時の注意点

- ① e TAX電子納税をインストールする際に、貴社のネットワーク環境等の確認を必要とする場合があります。貴社のシステム担当者様立ち会いのもとで、インストール作業を行ってください。
- ② e TAX電子納税のインストール先ドライブが、圧縮されている場合、または暗号化されている場合には、エラーになり正しくインストールできません。

(2) インストール作業時にパソコンにログインするユーザ権限

e-TAX電子納税をインストールする際は、 インストールするパソコンに、 必ず管理者(Administrator)権限を持つユーザでログインしてください。

(3) OSのサービスパック

インストールするパソコンのOSのサービスパックが最新、重要な更新すべて適用されているか をご確認ください。

なお、サービスパックを適用する場合は、貴社のシステム担当者様に、サービスパック適用の可 否をご確認のうえ、作業を行ってください。

(4) コンピュータ名

e-TAX電子納税を登録するコンピュータの名前は半角英数字のみが使用された名前である必要があります。コンピュータ名に全角文字が混在している場合は半角英数字のみに変更してください。変更方法については、貴社のシステム担当者様にご確認ください。

(5) ユーザ名

e-TAX電子納税をご利用になるユーザ名は半角英数字のみが使用された名前である必要があります。

現在ご利用のユーザ名に全角文字が混在する場合は、新規に別のユーザー(ユーザー名が半角の み)を登録してください。登録方法については、貴社のシステム担当者様にご確認ください。

(6) インストール時間

e-TAX電子納税のインストール時間は、パソコンのスペックにより多少の違いはありますが、 おおむね15分~30分程度かかります。

これは、プログラムそのもの以外に、上記の「.NET Framework 3.5 SP1、4.6.1」や「Microsoft SQL Server 2022 Express Edition」等のソフトウェアと、それに加えて電子申告を行う際に必要 となる定義ファイルを、パソコンにインストールしているためです。

(7) インストール作業に必要なもの

①当該手順書

② e - T A X 電子納税のプロダクトキー

③ e - T A X 電子納税の I S O イメージファイル (EtaxNozeiXXXX. iso)

(注)

- e TAX電子納税のプロダクトキーは、ASP1000R/eConsoliTax/e TAXグループ通算の契約会社に通知されます。
- 2. ISOイメージファイルは、ISOイメージファイルの申込みサイトからダウンロードでき ます。
- 3. ファイル名:「EtaxNozeiXXXX」の「XXXX」部分は、インストールするシステム版数によって 異なります。
- 4. お使いのパソコンで「ファイル名拡張子」を表示しない設定の場合、「.zip」「.iso」部分は表示

されません。

(8) Windows 11、10の「高速スタートアップ」の無効設定

Windows 11、10 パソコンをご利用の場合には、TKCシステムを正しくインストールするため、 プログラムインストール時に、Windows 11、10 の「高速スタートアップ」設定を無効にしています。 そのため、「高速スタートアップ」設定を有効にする場合は、<u>巻末資料『1.Windows 11、10 の</u> 「高速スタートアップ」設定手順<u></u>で設定してください。

- 2. e-TAX電子納税のインストール
- (1) e-TAX電子納税のインストーラの起動



管理 ディスク イメージ ツー 11-売 利用 名数の 新しい 変更 75.0ダー も新しいかすう

や
う
ショートカット マウント ディスクイメージの書き込み
 Skypeで共有 3 Et 共有(S) オンラインで表示(y) 近-ジョン規匠 同期する OneOrive ■ ビクチャ 目 ビデオ ♪ ミュージック 1日 0421500A (C) 7-Zip CRC SHA ESET Endpoint An 詳細設定オブション プログラムから聞くの アクセスを許可する(G) 以前のパージョンの運行(₹ð(<u>N</u>) 15111010 15-(D ショートカットの作成(S) 制体(D) 1 個の項目を選択 0 パイ

√

①ISO イメージファイルダウンロードサイトから取得した ISO イメージファイル(.zip)を解凍して、「EtaxNozeiXXXX.iso」を取り出し、パソコンのデスクトップやドキュメントフォルダ等に保存します。取り出しの際、パスワード画面が表示されますので、パスワードを入力し、[O

※パスワードは、お申込み時に入力いただ いたメールアドレス宛てに送付していま す。

K]をクリックします。

※EtaxNozeiXXXX.isoの「XXXX」部分は、 インストールするシステム版数によって 異なります。

※お使いのパソコンで「ファイル名拡張子」を 表示しない設定の場合、「.zip」「.iso」 部分は表示されません。

- ②ISO イメージファイル(EtaxNozeiXXXX.iso)を右 クリックし、「マウント」を選択します。
- ※右クリックで「マウント」が表示されない 場合は、ISO イメージファイルの関連付けを「エ クスプローラー」に変更してください。
 - 1) ISO イメージファイルを右クリックし「プロパ ティ」画面を表示します。
 - 2)「全般」タブの「プログラム」の「変更」 ボタンをクリックします。

 ISO イメージファイルを開くプログラムの確認画面が表示されるので「エクスプロ ーラー」を選択します。

関連付けが OS 標準に戻ります。

- 4) プロパティ画面を OK で閉じ、ISO イメー ジファイルを右クリックして「マウント」 のメニューが表示されることを確認してく ださい。
- ※「ファイルをマウントするためのアクセ ス許可がありません。」等、マウントでき ない旨のメッセージが表示される場合 は、ドライブの割り当てをできないよう に制御されていないかを貴社のシステム 担当者にご確認ください。

| * 109取り (90779セス コピー 胎り付け ビン道のする | | 新しいアイテム 新しい フォルダー | プロパティ 2 日本 | ■ すべて選択 38 課択解除 49 選択の切り替え |
|--|--------------------|-------------------------|-------------------------|----------------------------------|
| クリップボード | 整理 | 新規 | 聞く | 選択 |
| > - 🛧 🙀 > PC > DVD F517 (D | t) EtaxNozei2105 > | v ð 20 | ND ドライブ (Dt) EtaxNozei2 | 105の検索 |
| PC | ^ 68 [^] | 更新日時 | 種類 | サイズ |
| 3D オブジェクト | CHECKER | 2021/04/17 4:1 | 5 ファイル フォル | 9- |
| 40VD-F | programs | 2021/04/17 45 | 51 ファイル フォルイ | g |
| = =10bad | SETUP | 2021/04/17 48 | 15 ファイル フォルク | 9- |
| Carses | Tool | 2021/04/17 4: | 58 ファイルフォル | 9- |
| | AUTORUN.INF | 2021/04/16 22 | 20 セットアップ値 | 49 1 KB |
| E COFF | CHUKEN.TKC | 2013/01/15 11 | :39 TKC ファイル | O KB |
| EF7 | ETNOZEI | 2021/04/16 22 | 20 79-CIV | O KB |
| ♪ Eユージック | ETSSETURexe | 2021/04/16 22 | :20 アプリケーション | 3,301 KB |
| 10421500A (C:) | Tkc 3Fide.dll | 2015/07/30 9:1 | 10 アプリケーション | /武强 1,021 KB |
| ↓ DVD ドライブ (D:) EtaxNozei2105 | 2 インストールカイド.pdf | 2021/04/16-22 | 20 PDF 7941 | 1,100 KB |
| | 2 VAN797714 Npdt | 2021/04/16-22 | 20 PDE 774 IV | 823 68 |
| | | | | |
| | | | | |

- ③マウントすると左の画像のように、エク スプローラー上に仮想ドライブが割り当 てられます。
- ④仮想ドライブに格納されている下記のプログラムを実行(ダブルクリック)してください。

ETSSETUP. exe

⑤左の画面が表示されます。

| | $\mathbf{\nabla}$ | | | |
|----------------------------------|--|--|--|--|
| [編 e - T A X 電子納税の登録 | ▼ × | | | |
| ファイル(E) ツール(I) | | | | |
| e-T | AX電子納税 | | | |
| 【e-TAX電子納税の登録】 インストールガイドの表示(PDF) | | | | |
| 1. PCチェッカーによる システム動作環境の確認 | パソコンのスペックを事前に確認します。 (1) パソコンのスペック確認 (2) OSの設定確認 | | | |
| ▼ | | | | |
| 2.e-TAX電子納税の登録・更新 | - T A X電子的税金登録します。 新規登録時に以下のミドルウェアも回時に登録されます。 Microsoft . NET Framework3.5 SPL 4.6.1 Sull Server Express Edition (IKO37A9F1) Sull Server (空談系のSUL Server)(・ジョン:2014) | | | |
| ▼ | | | | |
| 🧡 パソコンを再起動した後、再度インスト | ールメニューを起動し、以下の処理を行ってください。 | | | |
| ▼ | | | | |
| 3. データベースの登録 | ●-TAX電子納税で使用するデータベースを 作成します。 | | | |
| ▼ | | | | |
| 4. ブロキシの設定・ブロダクトキーの登録 | (1) ブロキシサーバーの設定(TISC接続用) (2) ブロキシサーバーの設定(地方税ポー加以払接続用) (3) ブロダクトキーの登録 (注) TISCIよ、TKC(から小・サービスセカーの略称です。 | | | |
| | 閉じる | | | |

(2) 「PCチェッカー」によるパソコンの動作環境の確認

ご利用パソコンがシステムの動作要件を満たしているか調査します。この調査用プログラムを「PCチェッカー」と呼びます。

| くPCチェッカー | -で確認できる項目> |
|----------|------------|
|----------|------------|

| PCのスペック | |
|--------------------------|----------------------------|
| 1) O S の種類 | 動作可能なOSか確認します。 |
| 2) C P U | 推奨値以上か確認します。 |
| 3)メモリ容量 | 推奨値以上か確認します。 |
| 4)ハードディスクの容量 | 推奨値以上か確認します。 |
| OSの設定 | |
| 1)日付と時刻のプロパティ(タイムゾーンの設定) | タイムゾーンの設定を確認します。 |
| 2) ユーザアカウントの権限 | ユーザが Administrator か確認します。 |



②画面左上の[チェック開始]ボタンをクリックしてください。

チェックが終了すると結果が表示されます。

- ③「結果」欄にすべて「〇」がついた場合は、[閉じる]ボタンをクリックします。
- ④「結果」欄に「要確認」と表示された場合は、「確認方法」ボタンをクリックし、確認方法を 確認し、パソコンの設定を変更してください。インターネット・エクスプローラの設定変更が 必要な場合は、貴社のシステム担当者様に設定変更の可否をご確認ください。
- ⑤貴社のファイアウォールの設定については、「PCチェッカー」で確認できません。 3頁の「ネットワーク環境設定」を確認の上、貴社のシステム担当者に、設定をご依頼ください。

(3) e-TAX 電子納税の登録・更新

「PCチェッカー」によるパソコンの動作環境の確認が完了後、パソコンにe-TAX電子納税 をインストールします。

なお、e-TAX電子納税のインストール時に、システムの稼働に必要なソフトウェアもインストールされます。(「<u>e-TAX電子納税の動作に必要なソフトウェア</u>」(3頁)を参照ください。)

| ○ = TAX 雪子納税の登録 | × | ①[2. e - T A X 電子納税の登録・更新]ボタン |
|--|---|---|
| ファイル(E) ツール(I) | | |
| e-TAX電子納税 | | をクリックします。 |
| 【e-TAX電子納税の登録】 | インストールガイドの表示(PDF) | |
| 1. PCチェッカーによる パンコンのスペック システム動作環境の確認 (2) OSの設定確認 | を事前に確認します。 ック確認 | |
| | | |
| e - T A X電子納税 加量発神に以下の (1) Nicrosoft . NET (2) Sul. Server Eps (2) Sul. Server Eps (3) Sul Server Eps (4) Solar Server Eps (5) Solar Server Eps | を登録します。 ミドルウェアも同時に登録されます。 Framework3-5 SPI、4.6.1 ress Edition (TKO3Xb 時用) <mark>SOLServer</mark> erverのパージョン:2014] 更新手順 | |
| ▼ | | |
| ♥ パソコンを再起動した後、再度インストールメニューを起動 | りし、以下の処理を行ってください。 | |
| ▼ | | |
| 3. データベースの登録 8. データベースの登録 | で使用するデータベースを | |
| V | | |
| 4. ブロキシの設定・ブロダクトキーの登録 (1) ブロキシケーバ (2) ブロギンサーバ (3) ブロダントー (注) T I S OIX、T | ーの設定(TISC接徳用) ーの設定(地方税ボータルンストは接徳用) の登録 KCインターネット・サービスセンターの略称です。 | |
| 閉じる | | |
| $\overline{}$ | | |
| a constant | - 0 | $ \bigcirc $ $ \land \land$ |
| e-TAX電子納税 2021年 | 戶05月版 | ©インストールトワイフを選択し、[次へ(N)]ホタ ンをクリックします。 |
| | | |
| - 20 30年 - 日本語の研究研究の代われる - 新聞会が学「「11-11 東京・110 10」 | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | A q 1 = 1 0 miner | |

③「SQL Server 2014 Express Edition(TKCシステム専用)」のインストールが始まります。 ※ご注意

ファイアウォールソフトを導入されている場合、「SQL Server 2014 Express Edition」のインストール の途中で、ポップアップが表示される場合があります。ポップアップが表示された場合は、お使いのファ イアウォールソフトの説明書等をご確認いただき、通信を許可してください。



④次に、ファイルのコピー処理が始まります。※当該処理に約10分~20分程度かかります。



- ⑤ファイルのコピー処理が完了すると、左のメッ セージが表示されます。メッセージに従い、パ ソコンを再起動してください。
- × ⑥パソコンを再起動後、再度、ISO イメージファイル
 (EtaxNozeiXXXX.iso)をマウントし下記のプロ グラムを実行(ダブルクリック)してください。

ETSSETUP. exe

- ⑦[3. データベースの登録]をクリックします。
- ⑧データベース登録処理がスタートします。

⑨データベースの登録が正常終了すると、左の メッセージが表示されます。[OK]をクリック します。

(4) プロキシの設定・プロダクトキーの登録

e-TAX電子納税の登録が完了後、「プロキシの設定・プロダクトキーの登録」を行います。

| e - 1 A A 电于船税の登録が元 1 後、「シ | 「「インの設定・フログクトイ」の登録」を打います。 |
|--|---|
| Ke - T A X電子納税の登録 ファイル(F) ツール(D) | × ①[4. ノロキンの設定・ノロタクトキーの登録] |
| e-TAX電子納税 | ボタンをクリックします。 |
| 【e-TAX電子納税の登録】 インストールガイドの表示(| (PDF) |
| 1. PCチェッカーによる バンコンのスペックを奉前「確認します。 バンコンのスペックを離ぼ Will パンコンのスペック確認 ジンステム動作環境の確認 ジンステム動作環境の確認 | |
| 2. e-TAX電子納税の登録・更新 #-TAX電子納税の登録・更新 (2. e-TAX電子納税の登録・更新 (1) Microath, HEI Framework(5 SPL 4.6.1) (2) Savere Express Edition (TROSHBHF) Bages (2) Savere Save | |
| ▼ パソコンを再起動した後、再度インストールメニューを起動し、以下の処理を行ってくださ | υ. |
| 3. データベースの登録 e-TAX電子納税で使用するデータベースを 作成します。 | |
| 4. ブロキシの設定・ブロダクトキーの登録 1) ブロキシサーバーの設定(TISC構成用) 2) ブロキシサーバーの設定(サ方板デ 4) フロタントキーの登録 3) ブロダントキーの登録 2) TISCは、TKC(から小・サビンとかの場所です。 | |
| 開しる | |
| $\mathbf{-}$ | |
| カキット・パービスセンター(TISC)との通 インターネットオブションの設定と異なるブロキシサーバーの設 用する場合は、当画面で設定できます。 認証付きブロキシサーバーをご利用の場合、当画面でのブロキ は、必須となります。 ●既定のブロキジ設定を使用する。 ○個別にブロキジ設定を行う。 アドレス: ボート : □ ブロキシサーバーの認証を行う ユーザー名: バスワード: ドメイン : □ ローカルアドレスにはブロキシサーバーを使用しない。 ◆ 電子申告の送受信処理やブラウザで表示されるWebページは、 インターネットオブションのブロキン設定が適用されます。 ○ K | * どうロモンリーバーの設定(11300接税用) # インターネットオプションの設定と異なるプロキシサーバーの設定を使用する場合は、当画面で設定します。 なお、認証付きプロキシサーバーをご利用の場合、当画面でのプロキシ設定は必須となります。 * プロキシサーバーの設定情報については、貴社のシステム担当者様にご確認ください。 |
| | × ③プロキシサーバー設定(地方税ポータルシステム接続用)を行 ^{ます。} います。(任意) |
| □ □ □ □ ■ 動構成スクリプト」を使用している場合に、 | ※ <u>プロキシサーバーの設定情報については、貴社</u> のシステム担当者様にご確認ください。 |
| チェックをいいます。 2. 地方税のうち、eLTAX納付ボータルシステムに接続する固定資や自動車税等の電子納税については、当画面の設定ではなくのブラウザのブロキシサーバーの設定に基づきます。 | ^夏 産税 Sや |
| | |
| プロダクトキーの登録 | ——× ④ e - T A X 電子納税のプロダクトキーを登録し |
| 3. 法人名(会社名)とブロダクトキーを入力してください。 | |
| 法人名(会社名) | ↔ 7 o |
| | |
| ▲ 当画面で登録した法人名は、システム記動後、メニュー「131 会社情報の啓領 | N T |
| 変更できます。 | |
| | |

Ⅲ 巻末資料

1. Microsoft SQL Server 2022 Express Edition を登録する手順(2014から2022への更新)

e - TAX電子納税をパソコンに新規登録する場合(Microsoft SQL Server Express Edition(以下、MSEE)が未登録の場合)は、e - TAX電子納税のプログラムの登録と併せて MSEE が登録されます。

ただし、既に旧バージョンの「MSEE 2014」がパソコンに登録されている場合、「MSEE 2022」は自動的に登録されませんので、下記(2)の手順で「MSEE 2022」を登録してください。

(1) 登録済のSQL Serverのバージョンの確認

| 🔜 e - TAX電子納税の登録 | | | |
|---|--|--|--|
| ファイル(E) ツール(I) | | | |
| e-TAX電子納税 | | | |
| 【e-TAX電子納税の登録】 | インストールガイドの表示(PDF) | | |
| 1. PCチェッカーによる システム動作環境の確認 | パソコンのスペックを事前に確認します。 (1) パソコンのスペック確認 (2) OSの設定確認 | | |
| ▼ | | | |
| 2.e-TAX電子納税の登録・更新 | - T AX電子4時後を登録します。 新理登録時にしたのきドルウェアも同時に登録されます。 (1) Microsoft . NET Framework3.5 SPI、4.8.1 (2) Microsoft . NET Framework3.5 SPI、4.8.1 (3) Microsoft . NET Framework3.5 SPI (2) Microsoft . NET Framework3.5 SPI (2) Microsoft . NET Framework3.5 NET | | |
| ▼ | | | |
| ♥ パソコンを再起動した後、再度インストールメニューを起動し、以下の処理を行ってください。 | | | |
| ▼ | | | |
| 3. データベースの登録 | e − T A X電子納税で使用するデータベースを 作成します。 | | |
| ▼ | | | |
| 4. ブロキシの設定・ブロダクトキーの登録 | (1) ブロキシサーバーの設定(TISC接続用) (2) ブロキシサーバーの設定(地方技は~加)以お接続用) (3) ブロダクトキーの登録 (注)TISCは、TKC(クy->ヘト・サービンヒン/y-の略称です。 | | |
| | 閉じる | | |

(2) 「MSEE 2022」を登録する手順

| 🔛 e – T 🤞 | X 雪子納税の登録 | | × |
|-----------|---------------------------|--|---|
| ファイル(E | ツール(工) | | |
| | Microsoft .NET Framework | k 3.5 SP1 の登録(<u>M</u>) | |
| | Microsoft .NET Framework | k 4.6.1 の登録(N) | |
| [e-TAX | SQL Server 2022 Express E | idition (TKCシステム専用)の登録(<u>S</u>) | トールガイドの表示(PDF) |
| 1 00 | SQL Server 2014 Express E | dition(IKCジステム専用)の荳鰊(<u>O</u>) | ます。 |
| シス | e - TAX電子納税の登録 | 禄·更新(<u>A</u>) | |
| | データベースの登録(<u>D</u>) | | |
| | データベースの削除(<u>C</u>) | | |
| 2 0- | プロキシの設定・プロダクトキー | -の登録(<u>P</u>) | 同時に登録されます。 3P1 4.6.1 |
| 2. 0 | | (2) SOL Server Express Ed 【登録済のSOL Serverの | lition (TKC9A玩専用) バージョン:2014】 <mark>更新手題</mark> |
| | ▼ | | |
| 🎈 パソ | コンを再起動した後、再度 | インストールメニューを起動し、よ | 1下の処理を行ってください。 |
| | ▼ | | |
| 3. デー | -タベースの登録 | e-TAX電子納税で使用す 作成します。 | するデータベースを |
| | ▼ | | |
| 4. プロ | キシの設定・プロダクトキ・ | 一の登録 ゴロキシサーバーの設定 ゴロキシサーバーの設定 ゴロキシサーバーの設定 ブロダクトキーの登録 (注) T I S Cl4、T K C 化 | 程(TISC接続用) 程(地方税が〜加システム接続用) ⊢ネット・サービスセンターの略称です。 |
| | | 閉じる | |
| | | | |

- 「2. e-TAX電子納税の登録・更新」 の横に表示されている「登録済SQL Server のバージョン」を確認します。
- <「2022」と表示されている場合 > 「MSEE 2022」がパソコンに登録済みです。
- < 「2014」と表示されている場合 > 下記(2)の手順で「MSEE 2022」を登録して ください。
- < 空欄の場合 > 「2. e-TAX電子納税の登録・更新」 でe-TAX電子納税のプログラムと併せ て「MSEE 2022」を登録してください。
- 「ツール(T)」-「SQL Server 2022 Express Edition (TKCシステム専用)の登録」を クリックします。

| 1 SQL Server 2022 セットアップ | – 🗆 🗙 | ②「MSEE 2022」の登録が行われます。 |
|------------------------------------|---|--|
| インストールの進行状況 | | |
| セットアップ File のイソストール インストールの進行状況 | 実行中の/(ッ?ージ: conn_info_loc : 製品債報を公開してい | |
| | RAD> 44726 | |
| 情報 ① SOL Server 20: | 22 Express Edition(TKCシステム専用)の登録が終了しました。 [e-TAX法定調書] | ③インストールが終了すると左のメッセージ が表示されます。 インストール後は、パソコンを再起動して ください。 |

なお、 e - T A X 電子納税は[2024 年 08 月版]から「MSEE 2022」に対応しています。そのため、 [2024 年 01 月版]以前の版数をご利用の場合は、 e - T A X 電子納税の更新が必要です。

上記のインストールメニューの「2. e-TAX電子納税の登録・更新」で更新するか、システム 起動後のプログラムダウンロード機能で、最新版のプログラムに更新してください。

2. Windows 11、10の「高速スタートアップ」設定手順

TKCシステムのインストール時には、正しくインストールされるように、Windows 11、10の「高 速スタートアップ」設定を無効にしています。

Windows 11、10の「高速スタートアップ」設定を有効にする場合は、以下の手順で設定してください。

なお、TKCシステムのインストールやレベルアップを行うと、毎回「高速スタートアップ」設定 が無効になります。再度有効にする場合には、パソコンを再起動してから設定してください。



- (1)「コントロール パネル」で「ハードウ ェアとサウンド」をクリックします。
 - ※表示方法が「大きいアイコン」または 「小さいアイコン」になっている場合 は、「電源オプション」をクリックし、 下記手順(3)に進みます。
 - <「コントロール パネル」の表示方法>

Windows 11 の場合

- 「スタート」メニューから、右上の 「すべてのアプリ」クリックしま す。
- 2)「Windows ツール」をクリックし、 「コントロールパネル」を選択しま す。

Windows 10 の場合

「スタート」メニューをクリックし 「Windows システム ツール」-「コ ントロールパネル」を選択します。

(2)「電源オプション」をクリックします。

(3) 画面左側の「電源ボタンの動作を選択 する」(OSによっては「電源ボタンの 動作の選択」)をクリックします。

| ンパン かべやか K は システムとセキュリティ ネットワーク・クインターネット ハードウェアとサウンド プロヴラム ユーザーアカワント デスクトップのカスタマイズ 時計、言語、および地域 コンピューターの簡単操作 | デバイスとアリシー デバイスとアリシー デバイスとアリシー デバイスとアリンター デバイスとアリンター デバイスとの意思 デバイスとの意思 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 「 」 「 」 「 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 「 」 「 」 」 「 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 「 」 」 」 」 」 」 「 」 」 」 「 」 』 |
|---|---|
| 3 | 電源オブション - D × |
| ار–۵۹<۵ • 😵 ד 🗧 🛞 👻 | パネル > ハードウェアとサウンド > 電源オプション > 0 コントロール パネルの検索 の |
| コントロール パネル ホーム | 電源ブランの選択またはカスタマイズ |
| スリープ解除時のパスワード保護 電源ボタンの動作を選択する | 電源プランは、コンピューターの電源の使用方法を管理するハードウェア設定とシステム設定(ディスプレイの明るさやスリープな ど)のコノクションです。電 <u>源プランの計損</u> を気に入れのプラン |
| ■歳フランの作成 ● ディスプレイの電源を切る時間の指 定 | プラン設定の変更 目前的にバフォーマンスと電力消費のバランスを取ります。(ハードウェアでサポートされている場合) |
| ③ コンピューターがスリープ状態になる 時間を変更 | ●高パワオーマンス プラン設定の変更 パワオーマンスを優先しますが、電力の消費が増える可能性があります。 |
| | 追加プランの表示 |
| | Ŭ |
| 思速酒目 | |
| (四)1 初(金) | |

(金) → ★ 南 > コントロール パネル > ハードウェアとサウンド >

▼ C コントロール パネルの検索



(4) 画面上部の「現在利用可能ではない設 定を変更します」をクリックします。

> (「ユーザー アカウント制御」 画面が 表示された場合は「はい(Y)」をクリッ クします。)

- (5)「高速スタートアップを有効にする (推奨)」をクリックしてチェックを入 れます。
- (6) 「変更の保存」をクリックします。
- (7) 画面右上の「×」をクリックして閉じ ます。

以 上

 ② ZU-ブ 電源シニーに表示されます。
 ○ 化状態 電源シニーに表示されます。
 ③ Dyク
 ② Dyク
 ② Ego保存 キャンセル